

経済産業省の未踏事業において、本校 6 年の小川君と山名君がスーパークリエイターとして認定されました。

未踏事業は経済産業省が独立行政法人情報処理推進機構（IPA）を通じて行っている事業で、突出した IT の能力を持つ人材の発掘・育成を推進するものです。未踏事業に採択されることだけでも素晴らしいことですが、さらに彼らは 1 年間の活動を通じて優れた実績を残しスーパークリエイターとして認定されました。なお、未踏事業ではこれまでに約 1700 人のクリエイターを輩出していますが、高校生でスーパークリエイターに認定されたのは今回の 2 名を加えて 4 名しかいません。

小川君と山名君は 1 年生の時からヒューマノイドロボットの開発を行ってきました。彼らは外部での発表も積極的に行い、昨年の World Maker Faire New York 2018 では Editors Choice（青リボン）を受賞しました。

2018 年度未踏 IT 人材発掘・育成事業プロジェクト成果（IPA）

<https://www.ipa.go.jp/jinzai/mitou/2018/seika.html#shudou>

未踏 IT 人材発掘・育成事業スーパークリエイターを認定しました！（経済産業省）

<https://www.meti.go.jp/press/2019/05/20190524001/20190524001.html>

2018 年度未踏 IT 人材発掘・育成事業の「スーパークリエイター」16 名（12 プロジェクト）を認定（IPA）

<https://www.ipa.go.jp/jinzai/mitou/2018/20190524.html>